



平成 30 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社ダイドーリミテッド
代表者名 取締役社長 大川 伸
(コード番号 3205 東証・名証第一部)
問合せ先 取締役上席執行役員 管理部門担当 福羅 喜代志
(TEL : 03 - 3257 - 5022)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 11 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期第 2 四半期（累計）の連結業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正

(1) 平成 31 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,000	百万円 △ 1,000	百万円 △ 850	百万円 △ 800	円 銭 △ 23.69
今回修正予想(B)	12,737	△ 665	△ 377	△ 464	△ 13.71
増減額(B-A)	△ 263	335	473	336	—
増減率(%)	△ 2.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成30年3月期第 2 四半期)	13,103	△ 806	△ 884	△ 705	△ 20.94

(2) 修正の理由

衣料事業において、小売部門では不採算店舗を閉店したことなどにより夏物衣料の販売が計画を下回り、製造部門では受注の減少などから売上高が計画未達となりました。不動産賃貸事業においては、商業施設のリニューアルが堅調に進み売上高が想定を上回りましたが、連結の売上高は前回予想を下回る見込みです。

売上高の減少はありましたが、売上総利益率の改善や販管費の削減を進めたことで、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想比で損失が減少する見込みです。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要素により本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上